

学ぶ力を伸ばす！「夢・絆・感謝」でキラリの南中 ～一生懸命がかっこいい～

学校教育目標

み 自ら学び

な 仲間と光り

み 未来に鍛える

昭和22年(1947年)開校 創立74年目



みなみ風

生徒数
1年生 158名
2年生 153名
3年生 127名
特別支援
計 442名

南中学校だより「8・9月号」 令和2年8月18日(火)

エンパシー(共感力)

校長 広木 友和

冬休みより3日間長い17日間の夏休み、心と体のリフレッシュはできたでしょうか？“気は持ちよう”という言葉もあります。コロナ禍は続きますが、全てを受け入れ、前向きに、そして気持ち新たに2学期をスタートさせましょう。

「命取られるわけじゃないから大丈夫！俺も同じような失敗をしたことあるから、よく分かるよ、お前の気持ち！」仕事で大失敗したときに、叱責ではなく先輩から掛けられた言葉です。様々な失敗や挫折を繰り返し、その都度、様々な人に助けられてきましたが、特に先輩の言葉は、どれだけ私の気持ちを癒してくれたか、今でも感謝の気持ちでいっぱいです。

「AI時代を生き抜くために欠かせない力、それはAIのウィークポイントである“共感する力”です」という記事を目にしました。英語ではエンパシー、「誰かに自分を重ねあわせ相手の状況を理解すること、相手の感情を感じ取り、あたかも自らがその人になったかのように感じる」とのこと。この記事を読んだ後、前述の先輩が思い浮かび、併せて、今まで出会った数多くの人も思い浮かべてみました。すると、私が尊敬でき、また会って話をしたいなと思う人には共通点がありました。それがエンパシーでした。話の軸(中心)が相手、話に共感してくれる(頷いてくれる)ことが多いことも特徴です。反対に、会話に心地よさを感じない人の共通点は、話の軸(中心)がいつも自分、相手をおもんばかる態度や言葉が少ないことです。また、「〇〇するべき！」と、相手の話を最後まで聞かずに結論づけてしまうことがあることも特徴です。みなさんはいかがでしょうか？人種や宗教、文化、LGBT等、多様性を尊重する必要があるこれからの時代に、エンパシーは欠かせないようです。(自分自身への戒めも込めて…)

エンパシーは、「ぼくはイエローで ホワイトで ちょっとブルー」(ブレイディみかこ 著)という本でも話題になった言葉です。著者の中学生の息子は、期末試験の問題「エンパシーとは何か」という問いに「自分で誰かの靴を履いてみる」と答えました。自分とは違う立場の人々や、自分と違う意見を持つ人々の気持ちを想像してみることの比喩表現、妙に納得して、そのページに付箋を貼りました。

さて、今年度はコロナ禍の中、学校として(校長として)、様々な面で苦渋の決断をしなければならないことが多々ありました。(これからもあるはずです。)特に行事の中止については、実施に向けてエビデンス(科学的根拠)に基づいた工夫や対策を丁寧に模索しつつも、どうしてもそうせざるを得ない決断には複雑な葛藤があります。それは、生徒はどんな気持ちか、保護者はどうだろうと、そんなエンパシーが高まることでの心模様かとも思っています。生徒の皆さんも「誰かの靴を履いてみる」とで、他者への想像力を磨き、エンパシーを高めていきましょう。



スマイリーキャップキャンペーンについて



【9月の予定】

例年、本校は各家庭や地域の皆様から、ペットボトルのキャップを集め、ポリオワクチンなどにかえていくスマイリーキャップキャンペーンを行ってきました。

しかし、今年度はコロナ禍の中で、キャップを集めることは難しいと考え、現在キャンペーンを行っていません。例年、ご協力いただいている皆様、大変申し訳ありませんが、現在の状況が改善し、安全にキャップを回収できるようになるまで、活動を中止させていただきます。

今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力よろしくお願いします。

【8月の予定】

18	火	始業式
19	水	3時間授業 発育測定
20	木	4時間授業 給食開始
21	金	通常授業開始
22	土	土曜授業 金曜④⑤⑥
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	避難訓練
28	金	
29	土	土曜授業 火曜①②③
30	日	
31	月	

1	火	内科検診 1-123 3年 二者面談
2	水	
3	木	内科検診 1-45
4	金	内科検診 3-12,コスモス 新人戦代表者会 4 5分授業
5	土	
6	日	
7	月	内科検診 2-12 中央委員会
8	火	PTA 第2回理事会 5時間授業
9	水	5時間授業
10	木	専門委員会 内科検診 3-34
11	金	生徒集会
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	新人戦地区予選 (陸上)
16	水	新人戦地区予選 (陸上) 予備日
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	祝日 敬老の日
22	火	祝日 秋分の日
23	水	
24	木	新人体育大会地区予選 * 3時間授業、給食あり
25	金	新人体育大会地区予選 * 3時間授業、給食あり
26	土	土曜授業 新人体育大会地区予選 * 3時間授業
27	日	三郷市防災訓練
28	月	内科検診 2-34
29	火	
30	水	

1学期終業式 7/31(金)



6月に学校が再開し、1年生は登校日46日、2,3年生は47日の1学期の学校生活が終わりました。コロナ禍の中ですので、放送により今学期を締めくくりました。

「新しい生活様式」に対し生徒たちは様々な制約がある学校生活でしたが、大きな事故やトラブルがなく、無事にこの日を迎えることができました。保護者、地域の皆様の御理解、御協力のおかげだと思います。本当に感謝申し上げます。

終業式後の学活で通知票を今後の助言と共に受け取りました。



栄養教諭との連携～食育指導

1年生5クラスとコスモス学級の生徒に向けて、各クラス1回ずつ食育指導を給食の時間に行いました。その日の献立の説明や栄養価のこと、中学生の一日の必要摂取カロリー、カルシウムを取るために牛乳摂取の大切さなどわかりやすく教えていただきました。



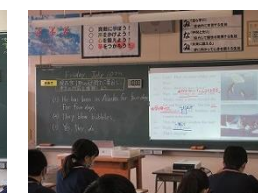
第1回学校評議員会 7/7(火)

委嘱書交付、授業参観、協議を行い、新しい生活様式についてご意見をいただきました。期末テストを受ける姿や教室廊下の掲示物をご覧いただき、「真剣にテストに取り組んでいる姿を見て安心した」「コロナ禍の中、生徒も先生方も頑張っている姿がうかがえる」等、お褒めの言葉をいただきました。



授業の様子から

コロナ禍の中でも生徒たちはしっかりと授業を受けていました。そして、先生方は今まで以上に授業改善し、学力向上を考えた授業にトライしていました。



部活動保護者会 7/2(木)・1学期保護者会 7/15(水)

部活動が再開し、1年生の本入部が決定しました。2日(金)に部活動保護者会、15日(水)には進路セミナー(3年生)と共に1学期の締めくくりと三者面談・夏季休業中の過ごし方などについての説明を学期末保護者会で行いました。

色々な思いの詰まった7月の部活動

5月末までの学校休業や6月前半の学校再開からコロナ禍の影響の中、徐々に元の学校生活に戻しつつの部活動再開。7月からは1年生が本入部し、活動を開始できました。

しかし、3年生にとっては悔しくも引退の月。3学年そろってできたのはほんの数日だったかもしれませんが、3年生は下級生に思いを託し、部活動に最後の一日まで励んでいました。

